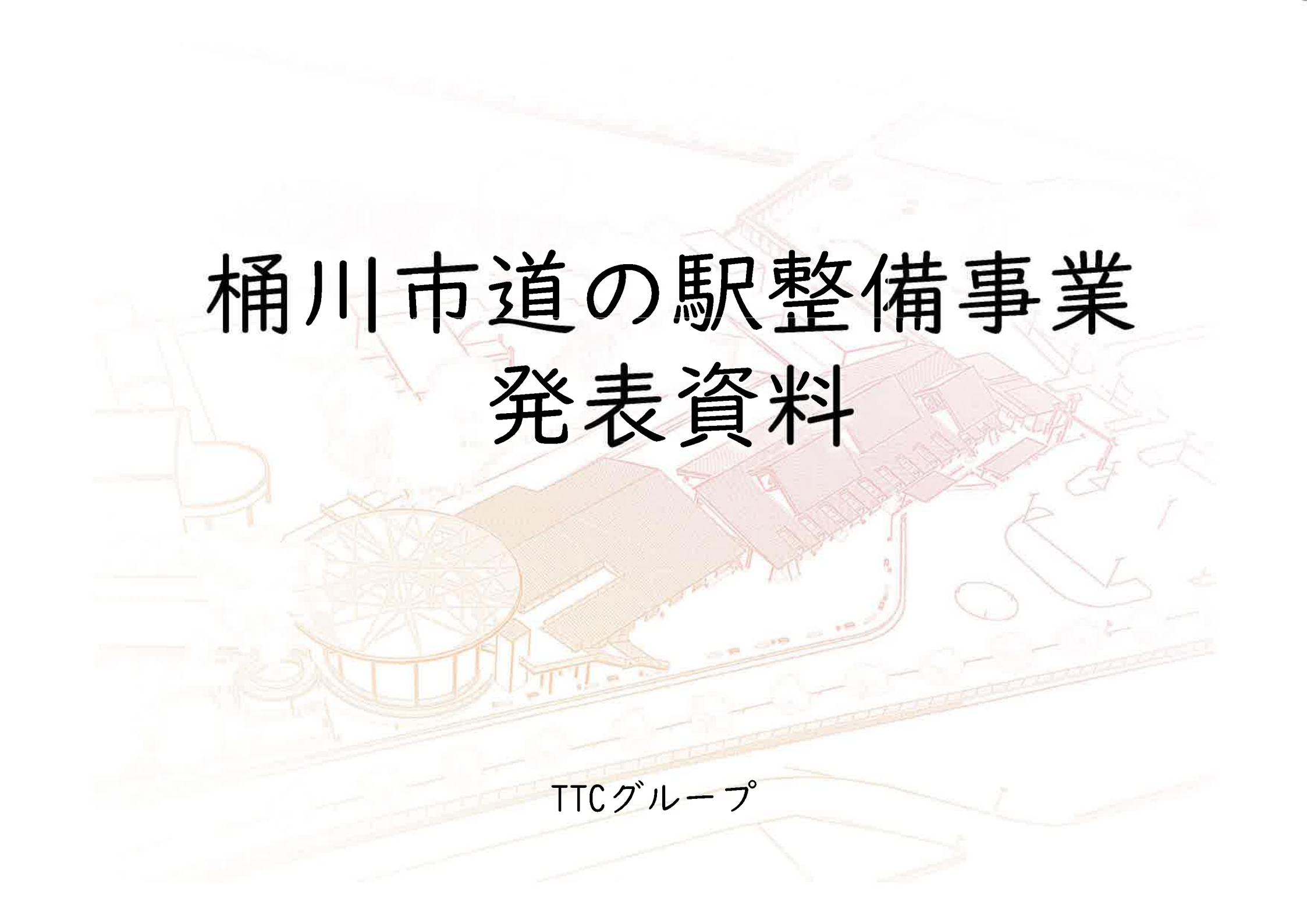




桶川市道の駅整備事業 発表資料

TTCグループ

An architectural line drawing of a station complex. It features a large, modern building with a curved, glass-fronted section and a circular structure with a radial roof. There are parking areas with cars, a road with trees, and a train track with a fence in the foreground. The drawing is in a sketchy, illustrative style.

事業全体に関する御提案

■運営の基本姿勢

1. 公の施設であることを念頭において、公的な使命を果たし公平な運営を行います。
2. 道路利用者の休憩の場の提供と安全性・利便性等サービスの向上に努めます。
3. 農林水産業をはじめ地域産業の振興による地域経済の活性化を図ります。
4. 来訪者と市民との交流の促進を図ります。
5. 適切な広報を行うなど、施設の利用促進を積極的に進めます。
6. 管理経費の削減に努めます。
7. 個人情報保護を徹底致します。
8. 地元の農産物を優先して扱います。
9. 市民の雇用に努めます。

■明確な目標

数値目標

・ 交流人口（施設利用者数）	：	1 年目	334,000人 以上(7月～)
		5年目	500,000人 以上
・ 年間総売上	：	1 年目	306,000千円以上(7月～)
		5年目	477,000千円以上
・ 利用者満足度（顧客満足度調査）	：		70点 以上
・ 重大事故・事件	：		0 件

■新会社の設立

本施設運営を主目的と致します新会社を設立し、桶川市に本店登記を行います。雇用増だけでなく、法人地方税など税収面でも桶川市に貢献できる体制を確立致します。

（新会社への出資は代表企業であるTTCが100%で行いますので資金ショート等の危険性はありません）

■指定管理費 0 円

桶川市の本施設の維持管理費支出を出来る限り縮減できるように、民間企業のノウハウを活用した施設運営を行います。また桶川市が募集要項等で求めている施設利用料の比率（％）を超えます納付をお約束致します。

■経理・財務報告業務

- ・ 駅長の責任において報告書を作成し、定期的に運営報告を行います
- ・ 市より求められる数値について適切な報告を行います
- ・ 施設損害保険に加入し、不測の事故の場合にも備えます

■施設の管理

- ・ 明確な指揮系統の元、効率的な組織体系を構築致します
- ・ 管理運営に必要十分な経験と資格を持った責任者を配置します

職 種	経歴もしくは採用条件	資格
駅長	物販、飲食等、同種・同規模以上の複数施設でのマネジメント経験あり	防火管理者 食品衛生責任者
副駅長	物販、飲食等、同種・同規模以上の施設での職員経験があり、マネジメント能力、経理関係の3年以上の業務経験	危険物取扱責任者
飲食責任者	同規模の飲食施設でのマネジメント経験	調理師免許 食品衛生責任者
加工責任者	地域の味噌及び漬物に詳しい方を地域から新規採用予定	食品衛生責任者

■個人情報保護の保護

- ・ 個人情報を適切に管理運用するため、「桶川市個人情報保護条例」等の関連法令に基づき「個人情報保護規程（マニュアル）」を作成し、スタッフへの教育体制を整え、情報の取扱いに細心の注意を払います。

■情報公開・文書管理・守秘義務

- ・ 桶川市の要請に応じて情報公開を実施します
- ・ 適切な文書保管・管理・個人情報の取り扱いを実施します
- ・ 守秘義務を厳守します

■知的財産権

- ・ 知的財産を適切に管理し、保護に努めます

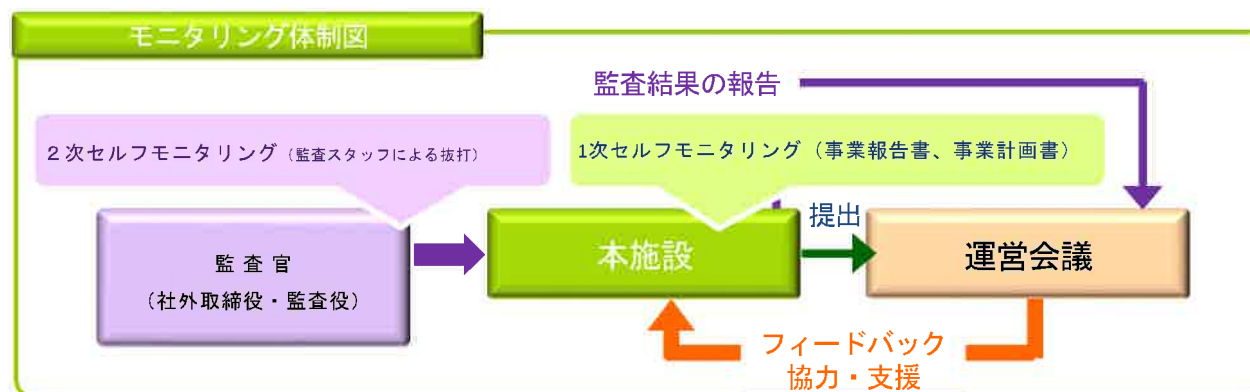
実施方法	内 容
個人情報保護規程（マニュアル）の適用	個人情報の取り扱いについては、「個人情報保護条例」等の規程を満たした「個人情報保護規程（マニュアル）」を策定し、施設管理運営を実施致します。
マイナンバーの取り扱い	マイナンバーの取り扱いについては最重要事項とし、市の規定に準拠した体制で行います。
管理実施体制・内部チェックの徹底	管理は保護規程に基づき「責任者と取扱者の確定」「禁止事項など厳正管理」「スタッフ研修の徹底」を行います。また、本部による内部監査を年 1 回実施し、必要に応じて是正処置、予防措置を講じ、課題があれば改善致します。
情報の一元管理	個人情報に関する「個人情報リスト」を作成し、一元的に管理致します。情報は新規情報を加えますと共に不必要な情報を削除し、最新のデータとして更新致します。
OA機器の管理	OA機器は「OA機器及びデータ管理要綱」による管理を行い、個人情報の入ったPCの外部への持ち出しは禁止致します。また、OA機器のソフトは適切な更新を行い、重要な情報を扱うPCにはパスワードでのロックをかけ、必要に応じワイヤーロックを掛けるなど、万が一の盗難に備えます。
書類の管理	文書は「文書取扱規程」による管理を行い、個人情報掲載書類は施錠可能な棚での管理を徹底致します。鍵は責任者が管理し、情報漏洩を防ぎます。
市の立ち入り検査（監査）の受け入れ	市の「個人情報保護条例及び同施行規則」の適正運用に関する立ち入り検査を受け入れ、全面的に協力致します。
保険加入	万が一に備え、「個人情報漏洩保険」に加入致します。

■セルフモニタリング

・PDCAサイクルを円滑に機能させ、評価結果を運営の改善へと反映します。事業計画書において明確な数値目標の設定を行い、達成度を評価基準とします。

評価の内容は、市と共有を図り運営の透明度を高めます。また、市の実施するモニタリングにも積極的に協力致します。

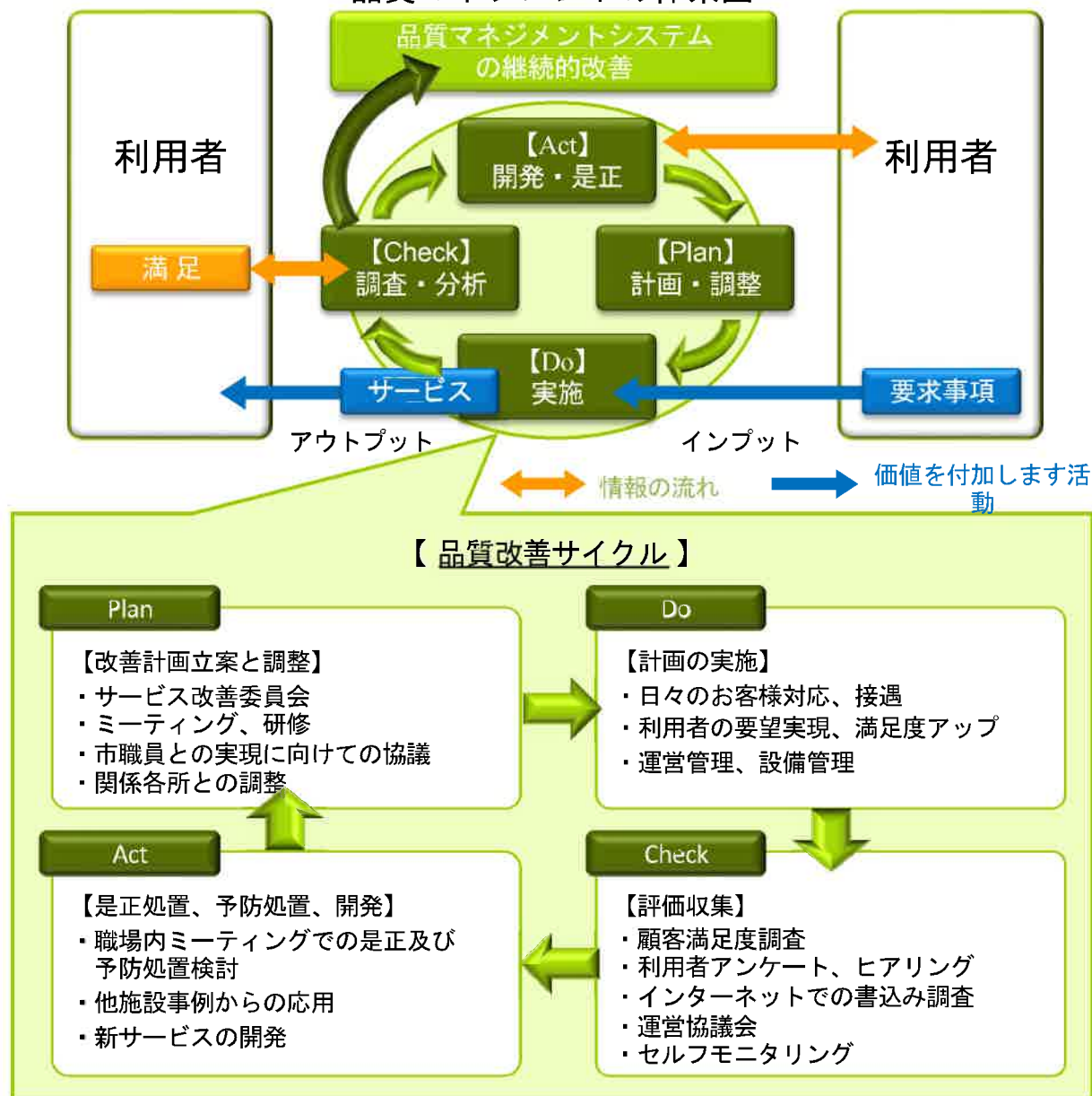
監査官	社外取締役・監査役	
監査内容	総則	- 施設の目的や基本方針の確立・施設目的の達成度 - スタッフの勤務実績、配置状況・スタッフのマナー等
	施設設備の維持管理	- 建物・設備の保守点検・清掃業務 - 外構施設の保守点検業務・衛生管理業務等
	運営業務サービスの質の向上	- 適切な利用情報の提供・個人情報の保護体制の構築 - 事故防止対策への取組・事故発生時の対応体制の構築 - 利用者の苦情解決体制の構築 - 利用者の意見・苦情抽出の仕組み等
	収支状況	収支の執行状況・収支決算状況等
	監査総括	監査結果は代表企業の代表者に報告



■品質マネジメント

・利用者の意見、要望に真摯に耳を傾け、収集した声を業務へ反映していくPDCAサイクルを回し続けることで、利用者満足を向上させていきます。

～ 品質マネジメントの体系図 ～



■緊急時対策

- ・PDCAサイクルに基づく管理で利用者の安全第一

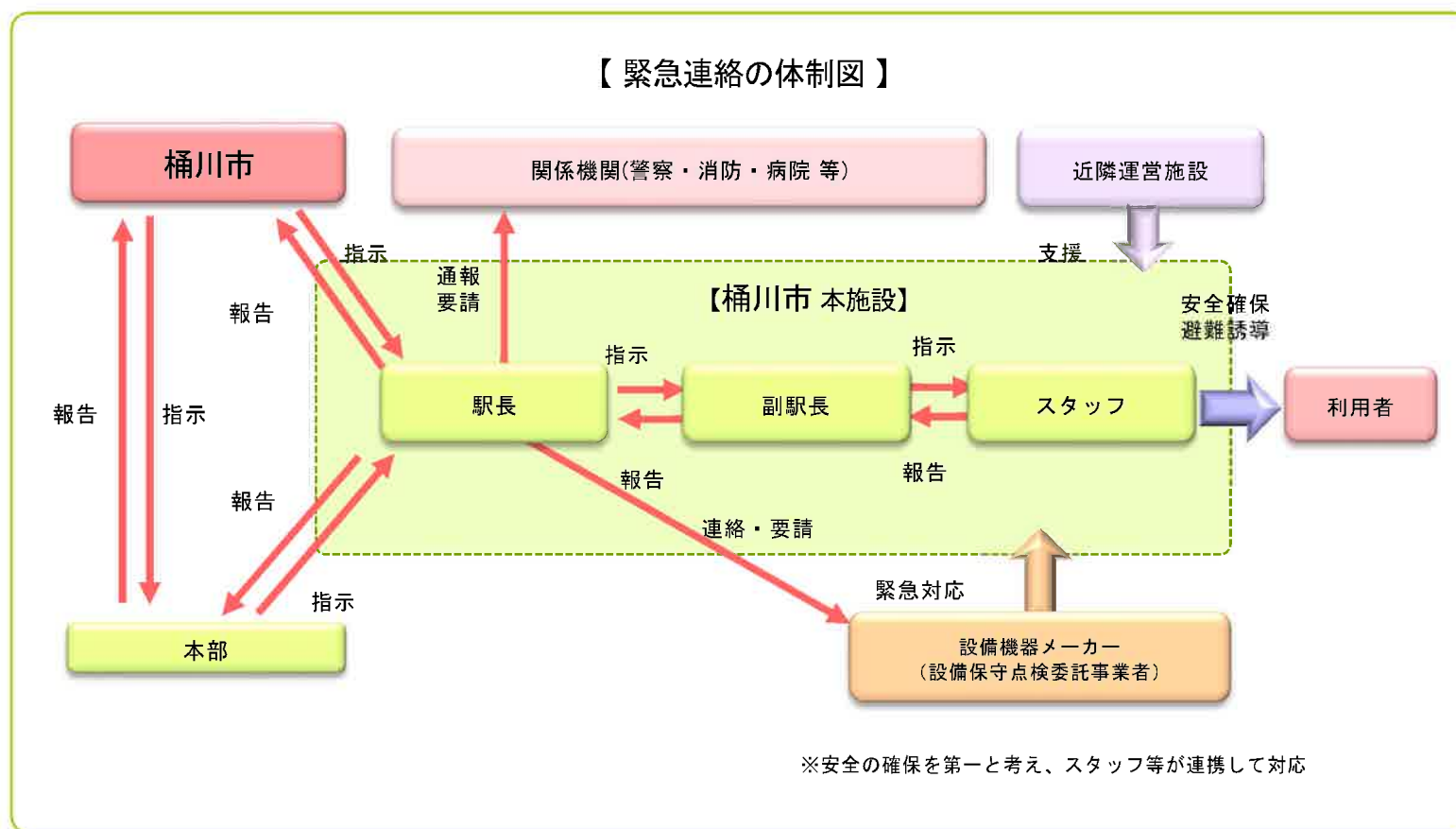


■日常的な安全対策

- ・日常的な本施設内外の巡回を実施
- ・AED講習・緊急時対応教育の実施
- ・防犯防災訓練の実施
- ・駐車場警備・周辺道路混雑対策
- ・感染症（新型コロナウイルス感染症含む）対策

■緊急事態発生時の連絡体制

・情報発信機能施設、魅力発信機能施設及び地域連携機能施設の閉館時間においては、機械警備により本施設への不審者の侵入、不法行為等の予防を行いますとともに、発見した場合は市及び上尾警察署等関係機関への通報を行います。



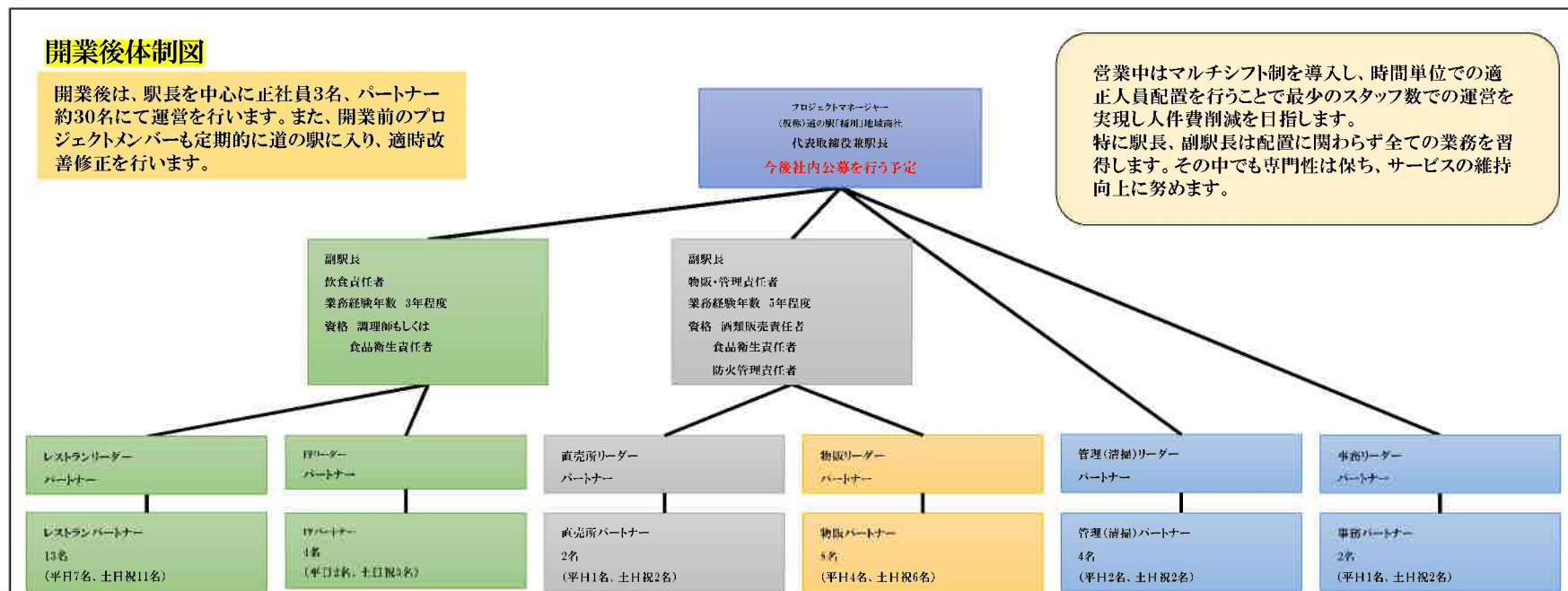
An architectural line drawing of a station complex. It features a large, modern building with a curved, glass-fronted section and a circular structure with a radial roof. There are parking lots with several cars, a road with trees, and a train track with a fence in the foreground. The drawing is in a sketchy, line-art style.

開業準備業務に関する御提案

■開業準備業務

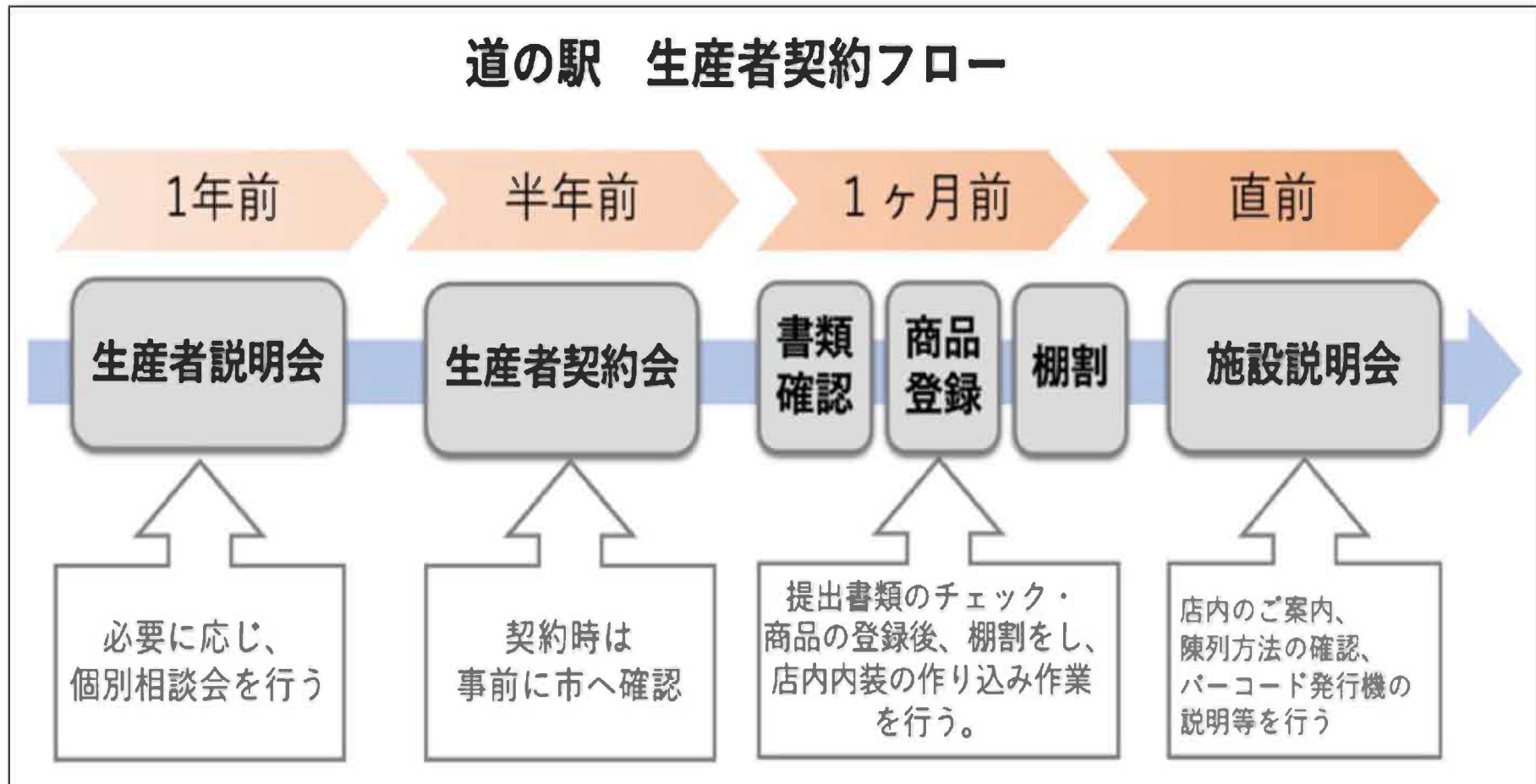
◆運営体制の構築業務

- ・開業まではTTCの開業専任チームにてプロジェクトを発足し、商品開発、生産者開拓、採用、システム構築、飲食開発を進めます。
- ・道の駅事業の内容に合わせて運営に必要な従業員の体制を検討し、社員、パートの雇用を行い、法令等に定める必要な資格保有者を従業員等として確保します。



■開業準備業務

◆農産物直売所の運営準備



■開業準備業務

◆観光物産館の運営準備

- ・開業１年前を目処に業者説明会を行い、地元業者への周知を行います。
- ・商品開発はプロジェクトを１年前から発足し毎月進捗管理を行います。

◆加工所の運営準備

- ・従業員の製造オペレーション研修
- ・賞味期限の設定
- ・許認可（保健所）の申請を行い、H A C C Pの基準に合わせた衛生管理を行う

■開業準備業務

◆事前広報業務

- ・ロゴマーク及びロゴタイプを作成



- ・パンフレット、ポスター等作成



■開業準備業務

◆事前広報業務

- ・ホームページの作成



- ・プレスリリースの作成から開業関係イベント



An architectural line drawing of a station complex. The main building has a large, curved, glass-enclosed section on the left and a more traditional roofed section on the right. A parking lot with several cars is in front. A road with trees runs along the bottom. The drawing is in a light, sketchy style.

提案事項に関する御提案

■特色を活かした魅力ある農産物直売所

◆農産物の安定的な供給と拡大

- ・開業１年前から本施設の農産物担当者を配置し、販売計画を作成します。
- ・開業１年前を目安に出荷者説明会を開催します。
- ・全国１５ヶ所の農産物直売所の立ち上げから運営まで行い、２，０００名以上の登録出荷者との契約を実現、無事故で運営します。

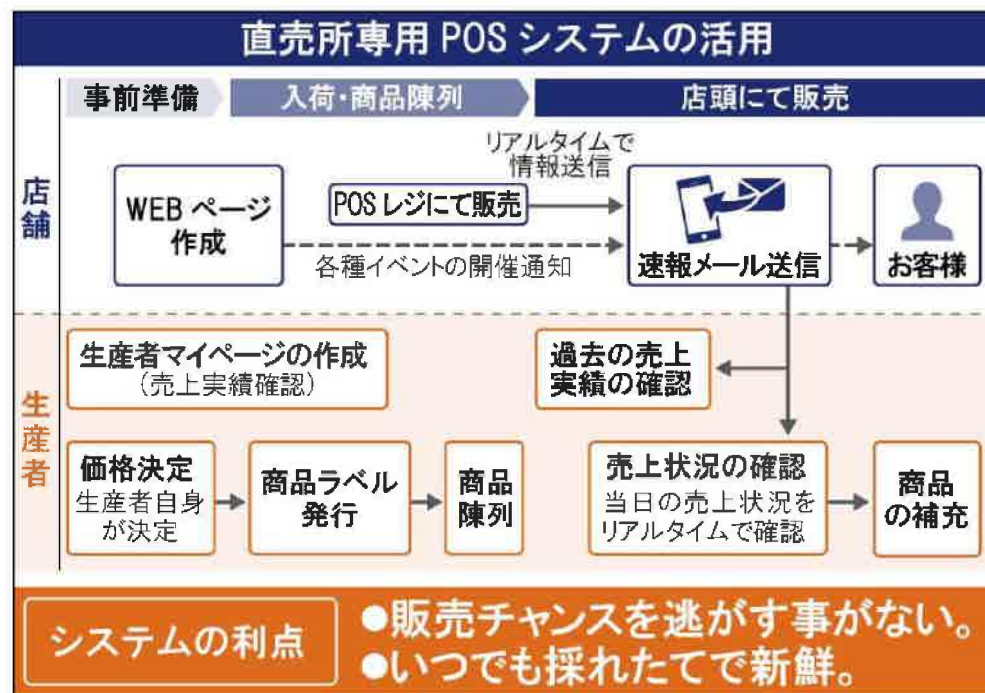
◆農産物の販売と出荷登録者の生産意欲向上

- ・開業後も売上に応じた分析を行い、その結果を持ち登録出荷者との協議を重ね欠品がないように努めます。
- ・出荷時の出荷登録者自身のチェックのほかに１日に二度の従業員による品質チェックを行います。

■特色を活かした魅力ある農産物直売所

◆農産物の販売と出荷登録者の生産意欲向上

- ・レジは専用の農産物直売所システムを導入し、1日に3回の売上報告を登録出荷者にメールを配信



- ・市内・市外生産品の売れ残り品については、同施設内の飲食施設にて活用等、道の駅内での積極的な活用

■特色を活かした魅力ある農産物直売所

◆農産物の販売と出荷登録者の生産意欲向上

- ・市外からの仕入れ調達した生産品については、年に一度登録出荷者の開示し、次期の生産種目、物量の参考にします。
- ・定期的な残留農薬検査
- ・衛生管理の記録を登録出荷者から回収
- ・農産物担当者は開業後も出荷者を募り、連携を図りながら運営業務

■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆「桶川市観光協会推奨品」の市内外へのPRと販売

- ・桶川市観光協会推奨品をはじめ、市内外の特産品や土産物品等を観光物産館で販売



- ・通常の道の駅や直売所では平均750アイテムの取り扱いがあると言われていますが、**自社実績では平均2,500アイテム**と通常の道の駅に比べ多くの商品の取り扱いを実現しています。

- ・桶川市の素材を原料としたオリジナル商品を開業までに**50～100SKU企画し販売**致します。企画した商品は桶川市観光協会推奨品の認定を得るよう努めます。

■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆地域の特産品のブランド化

代表企業グループの強みである商品開発企画力に地域の食品製造会社の技術で数々の商品を生み出してまいります。また、保守点検、施設維持においても地元の企業を中心に連携し運営していきます。

代表企業だからできる地元事業者との連携



全国の代表企業グループが
貴市をバックアップ致します。



■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆地域の特産品のブランド化

- ・道の駅なんぶ（山梨県）の開業の際は、地元の特産品の「南部茶」を素材として、プリンやバームクーヘン、ケーキやペットボトル飲料など約30種類を企画開発し、販売しています。



■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆地域の特産品のブランド化

- ・道の駅くるくるなるとの開業時には「鳴門金時」「れんこん」「わかめ」をコンセプトにブランドを立ち上げ、商品開発を行なっております。



■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆地域の特産品のブランド化

- ・道の駅くるくるなるとの開業時には「鳴門金時」「れんこん」「わかめ」をコンセプトにブランドを立ち上げ、商品開発を行なっております。



■魅力ある観光物産館の運営と商品企画

◆道の駅以外での販売・販路拡大

足柄茶の茶葉を

100%『箱根山麓紅茶』を使用



【TTCグループ各店舗での拡販】



道の駅だけでなく、箱根や静岡にて販売。

【足柄茶の紅茶ブランド】

モンテノア



【モンテノアブランドストーリー】

箱根の自然豊かな山麓地帯で育てられた、山麓紅茶を使用し、多くのお客様にこの紅茶を味わっていただき、箱根足柄の地でしか味わえない紅茶として発信していきたい。そんな想いで箱根足柄の新しいブランドを立ち上げました。

モンターヌ×テノア＝モンテノア「造語」

フランス語でモンターヌ「山、山麓」と言い、フランス語でテノア「紅茶」と言う意味があり二つの言葉を混ぜあわせて山の紅茶・山麓紅茶と言う意味の言葉を作りました。この箱根山麓紅茶の原料に特化したブランド名です。

【主要都市の交通拠点での重点販売】



東京、大阪、博多、札幌などの駅や空港、百貨店において催事販売を実施。商品だけでなく、足柄茶のブランドを多くの方にお伝え出来ます。

■加工所の運営と商品企画

◆加工所の活用と商品開発

- ・市内産の農畜産物を活用し、桶川ならではの魅力的な加工品を製造又は調理し、販売を行います。



■加工所の運営と商品企画

◆加工所の活用と商品開発

- ・市内産の農畜産物を活用し、桶川ならではの魅力的な加工品を製造又は調理し、販売を行います。



■加工所の運営と商品企画

◆加工所の活用と商品開発

- ・市内産の農畜産物を活用し、桶川ならではの魅力的な加工品を製造又は調理し、販売を行います。



■見て楽しみ食べて楽しむ魅力的な飲食施設

◆運営方針と物販施設との連携

- ・登録出荷者からの食材調達を積極的に行います。
- ・業者説明会にも参加し、周辺の市場や関係業者など地域の食に関わる業者とも早い段階でコミュニケーションを取り、食材の安定的な調達を確立します。

◆オリジナルメニューの開発

- ・料理人（調理師含む）、パティシエ（スィーツパンなど）、管理部で構成され各店舗に配属されているメンバー全体約30名で構成される飲食事業部にてメニューを作成します。
- ・伝統の調味料や調理法など地域特有の調理方法などを学び、桶川らしさを感じられる産品を利用したオリジナルメニューやべに花や甘露醤油などを利用した商品メニューの開発に注力致します

■見て楽しみ食べて楽しむ魅力的な飲食施設

◆オリジナルメニューの開発（道の駅くるくる なんと）



■見て楽しみ食べて楽しむ魅力的な飲食施設

◆オリジナルメニューの開発（道の駅足柄・金太郎のふるさと）



■見て楽しみ食べて楽しむ魅力的な飲食施設

◆オリジナルメニューの開発（道の駅伊豆月ヶ瀬）



■収支目標

◆令和7年度（通年）売上目標

4億7,300万円

■各種料率および納付金等支払金の見込額の提案に関する内訳

◆販売手数料

生鮮品20%・加工品、工芸品25%

◆納付金

生鮮品・加工品・工芸品・最寄品・飲食メニュー 5%

その他は7%

自主事業に関する御提案

■桶川産牛乳（生乳）を活用したスイーツ事業

◆事業概要

・桶川市内で生産されている桶川牛乳は「低温殺菌によるさらっとした飲み心地で美しい」と好評であるが、流通量が少なく一般的に知名度は低い現状です。この素晴らしい素材を活用したオリジナルのスイーツブランドを、道の駅内の加工施設を活用して自主事業で展開致します。

◆展開イメージ

・桶川牛乳を使用したソフトクリームやパフェ・プリン・ケーキを展開予定。事業的に成功を収めた場合、第二段階として生産者である桶川市畜産振興協議会と協議し、チーズ・バターなど加工食品の共同開発などを企画したいと考えております。

■道の駅運営会社を「地域商社」として事業展開

◆事業概要

・本施設を活用して、道の駅だけでなく域外のお客様を呼び込むための地域観光プロデュース・パッケージ旅行企画や、ふるさと納税事業におけた新規商品開発・受発注代行業務など、稼ぐ力を持った事業を多角化して運営できるように目指します。

《ふるさと納税事業》

徳島県鳴門市で道の駅業務と合わせて受諾しています。寄付額4億円

《旅行企画事業》

大手旅行代理店やバスツアーを主催するバス会社等と密接なパイプを有しており、ツアーバス等の誘致も得意として着地型観光（＝「目的地化」）に長じています。

An architectural line drawing of a station complex. It features a large, modern building with a curved, glass-fronted section and a circular structure with a radial roof. There are several smaller rectangular buildings and a parking lot with cars. A road with trees runs along the bottom of the complex. The entire drawing is in a light, sketchy style.

施設整備業務に関する御提案

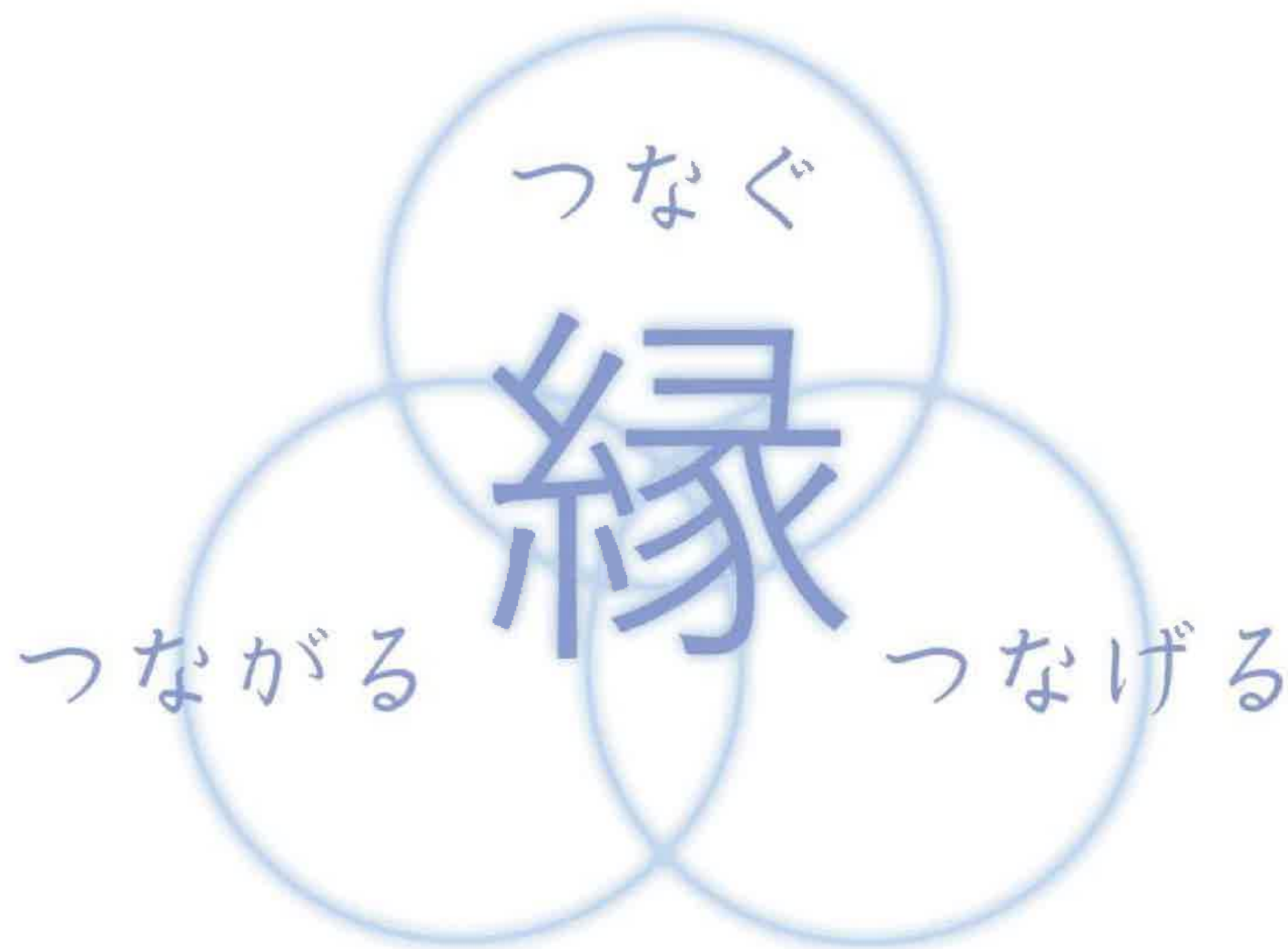
■ 設計コンセプト

全体コンセプト

べに花や宿場町などの地域資源の発信と、周辺の自然環境と調和した憩いの場の形成

テーマ

つなぐ つながる つなげる 道の駅 べに花の郷 おけがわ



Ⅰ. 桶川の歴史や文化を現代から未来へと「つなげる」

宿場の要素を取り入れモダンに変化させた情緒ある外観

格子や下屋、切妻、木戸など、宿場が持つ江戸の情緒をモダンに取り入れたファサードデザインとし、歴史と文化を継承しつつ現代から未来へと発展を遂げるこれからの時代の桶川を表現します。

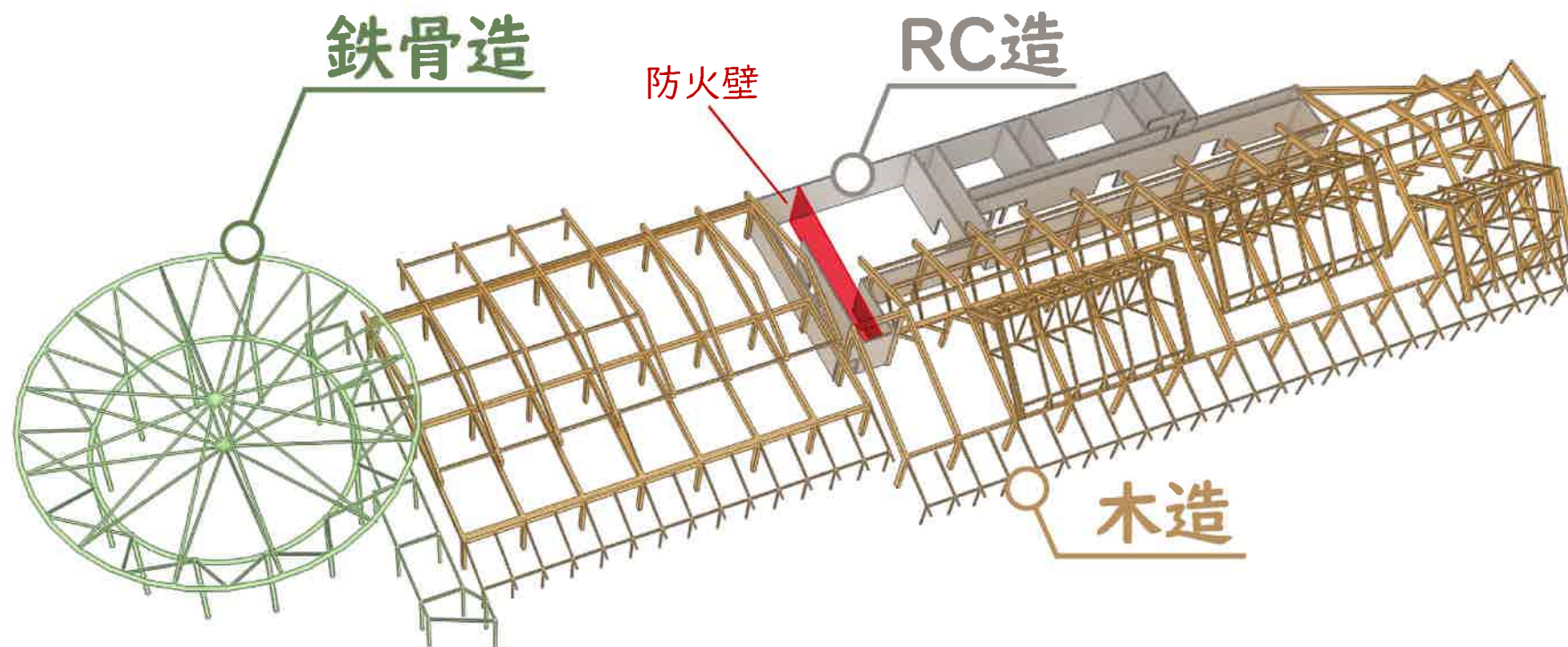


べに花を印象付ける新たなランドマーク

「べに花」をモチーフにしたイベントスペースは、かつて桶川臍脂として親しまれた「べに花」の文化を未来へとつなぎ、新たな縁を育み発信する道となるよう「べに花縁路」とし、新たな桶川のランドマークとなります。



建物構造





かつて宿場町として交通と「べに花」によって繁栄した桶川。

歴史を継承しつつ、現代から未来へと発展を遂げる新しい時代の桶川宿となります。



宿場の要素をモダンに取り入れた長屋と、べに花をモチーフにしたファサードデザイン。
かつて宿場町の出入口に設置されていた木戸が現代に蘇り来訪者を出迎えます。



宿場の風情を感じさせ、格子から多くの光を取り入れる連絡通路。かつての桶川宿の広小路のように、多くの人々で賑わい様々な縁が生まれるよう「縁路」と名付けます。
床の一二三石には「べに花」のアクセントが入ります。



かつて昔の人々が見てきたであろう宿場町から沈む夕日。人と人のつながりが「縁」を生み、変化していく桶川の景色をこの屋上テラス「**べに花みやり**」から見届けます。

※みやり - 見渡す所の意を表す古語



新しい桶川の故郷の風景として町をやさしく照らします。

ライトアップされた河津桜は春の風物詩として利用者を楽しませてくれます。

2. 地域コミュニティの形成、交流による人と人との「つながり」

賑わいを創出し、地域活性化を促す

近隣施設で開催される行事に合わせてマルシェや体験教室、フリーマーケット等のイベントを同時開催し、相乗効果による賑わいを創出します。地域関連団体や観光協会、民間企業が連携して地域住民や観光客との結びつきを強化します。



周辺施設との一体性・連続性

連絡通路や遊歩道を整備し、周辺施設と接続することで一体利用を促します。



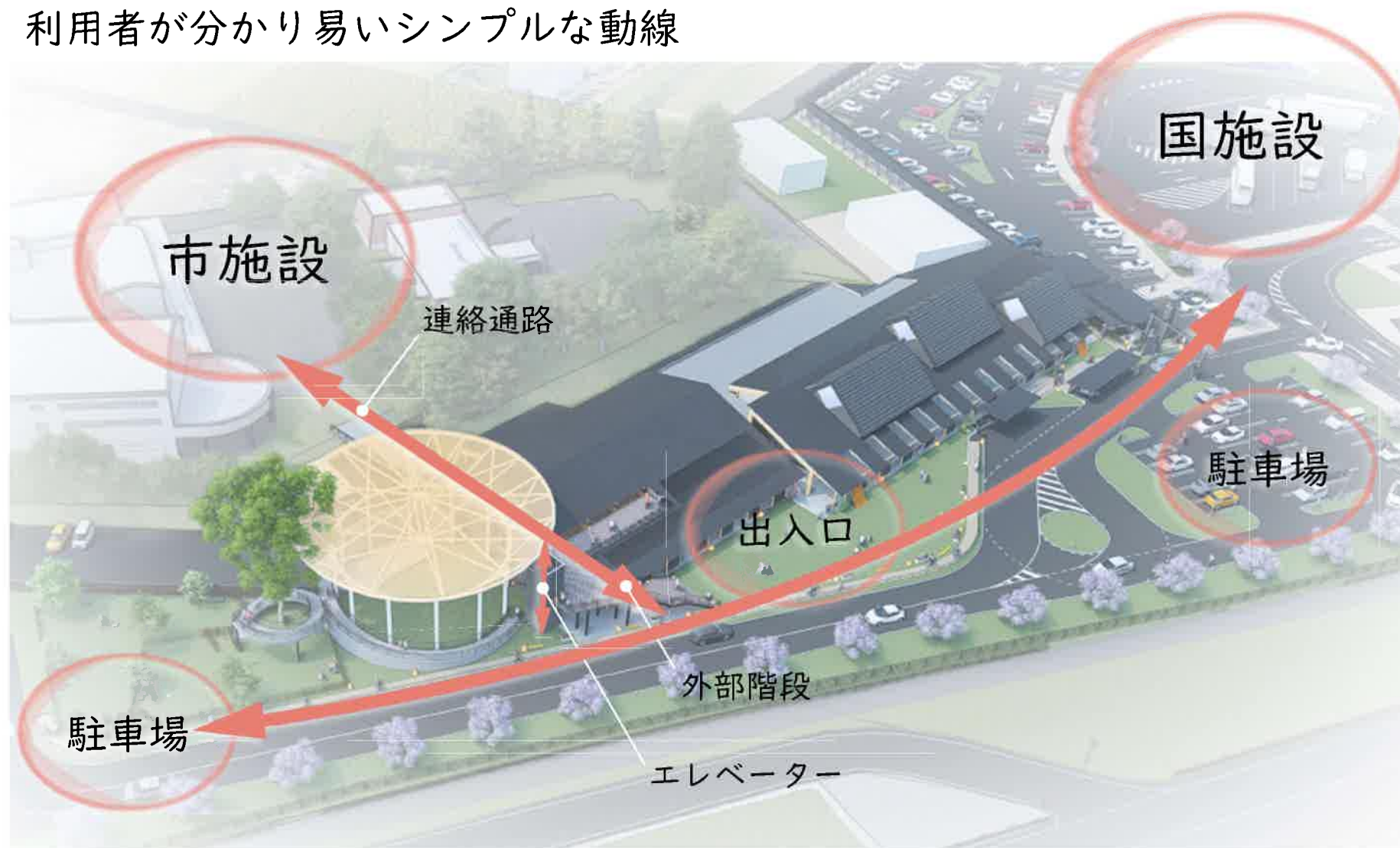
地域団体との共同で民謡教室やワークショップ、祭りなどのイベントを定期開催します。

「つながり」や文化がここから生まれ町全体へと広がっていく起点となることを目指します。

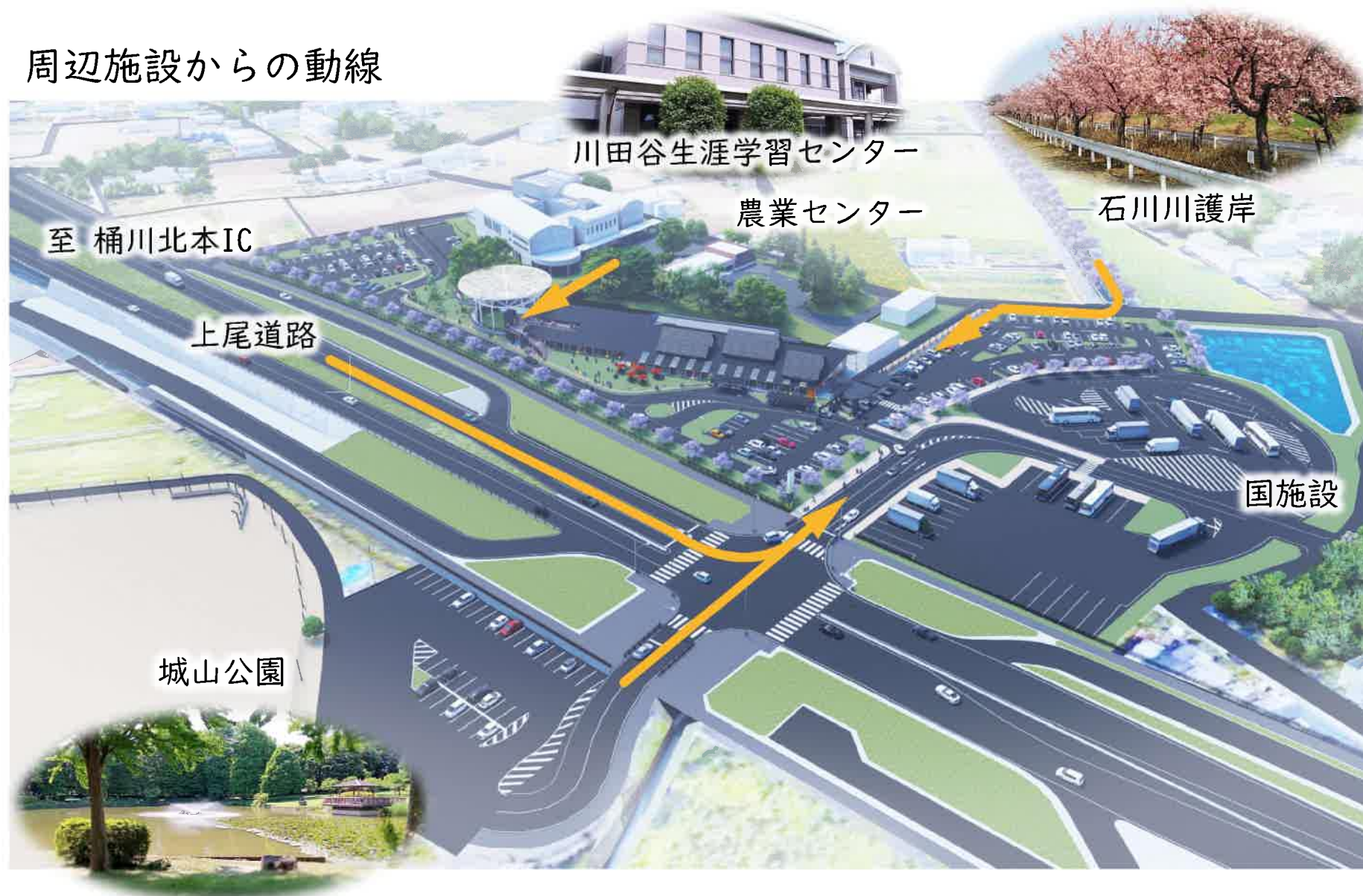


様々なイベントで賑わうイベント広場。駐車場をつなぐ車道を通行止めとし、キッチンカーや模擬店が立ち並ぶ歩行者天国とする事で広場と車道を一体的に利用可能です。

利用者が分かりやすいシンプルな動線



周辺施設からの動線



周辺施設からの動線

桶川北本インターより



周辺施設からの動線

生涯学習センター・農業センターとの連絡通路



周辺施設からの動線

石川川護岸からの歩行動線



本施設まで連続する上屋と河津桜の連続性

周辺施設からの動線

城山公園からの見え方



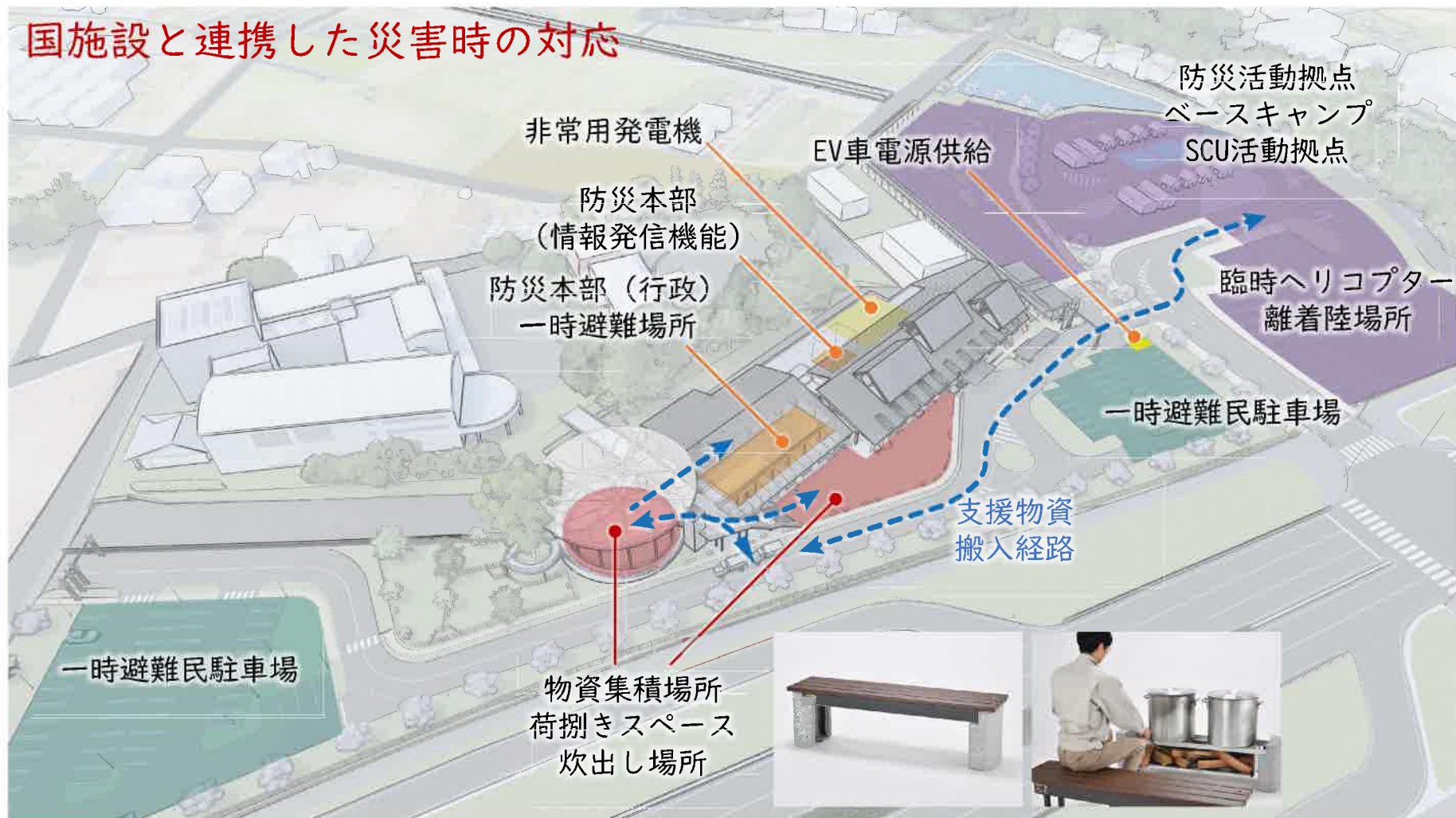
「べに花」のシンボルが城山公園の利用者を誘導します。

周辺施設からの動線 上尾道路交差点より

城山公園、上尾道路からアクセスしやすい施設



3. 広域防災拠点として地域住民の安全・安心を「つなぐ」



膜屋根の特徴

耐震性が高く、安心安全な空間

- ・ 軽量（1㎡当たり約1kg程度）。柔軟性が高く変形に追従するので台風や地震時の影響が少なく、落下物による二次災害発生の可能性が低い。

大空間でも明るく優しい環境

- ・ 日中の照明が不要な明るい空間（15.7%の透光性）
- ・ 強い日差しを退け、心地よい拡散光。

涼しく快適な空間

- ・ 熱反射率が75%以上（高反射率塗料と同等）で、蓄熱しにくい屋根材のためヒートアイランド現象を抑制。
- ・ 有害な紫外線を95%以上カットする。



膜屋根
屋根裏温度：40℃



金属屋根
屋根裏温度：49℃



スレート屋根
屋根裏温度：55℃

膜屋根の特徴

防汚性能

- ・ 太陽光で汚れを分解して浮かせ、雨で押し流す。

照明を利用した光の演出

- ・ 内部照明光を透過することにより発行体として光の演出が可能。

地球環境への貢献

- ・ 酸化チタン光触媒膜は膜材料1,000㎡では1時間当たり1.2gのNO_xを分解除去する。
(自動車の排出ガスに換算すると2.6台分)



雨水対策

- ・一般的なアスファルト舗装とポーラスコンクリート舗装における雨水浸透の比較検証

4. 道の駅を拠点として地域の観光資源へ「つなぐ」



観光情報提供施設は観光総合窓口として観光情報やイベント情報を発信します。

レンタサイクルや周遊クーポン、無料シャトルバス等、観光地へ出発する起点となります。



ガラス窓と天窓から多くの採光を取り入れ、木と自然光の温かみを感じさせる物販施設。
新鮮な地元の野菜を販売し、特産品の独自ブランドを創り次世代につなぎます。



イベント広場と一体利用できる明るく開放的な**飲食施設**。町興しの「べに花」のデザインを各所に散りばめた落ち着いた空間で、安心して食事を楽しむことができます。農産物や地元の産品を用いたオリジナルメニューを創作し、6次産業化を提案します。



